

第12回
2015年度

小学生のぼうさい探検隊
マップコンクール

入選作品集



ご ■ あ ■ い ■ さ ■ つ



皆さん、こんにちは。開会にあたりまして、主催者を代表して、一言ご挨拶を申し上げます。

まずは、今回入賞された皆さん、誠におめでとうございませう。皆さんに応募いただいた、「ぼうさい探検隊マップコンクール」は、今年で12回目を迎えることとなりますが、今年は、これまでに最も多い588団体、16,833名の皆さんにご参加をいただきました。そして2,506件ものマップが集まりました。

私もマップを拝見させていただきましたが、洪水が起こった時、町のどこが危険か、どう逃げればよいのか。普段学校に行く道で交通事故が起こりやすいところはどこか。どの作品も、自分たちが住む町をよく観察して、町に潜んでいる様々な危険について、気づいたことを、分かりやすく地図にまとめてありました。また、地域の人たちや消防・警察の方たちにインタビューをしたり、市役所に行って話を聞いたり、本当に丁寧に作成された作品がたくさんありました。そのため、入賞作品を選ぶのに、審査員の先生方も相当頭を悩まされたとお聞きしております。

そうした中で、今回入賞された皆さんの作品は本当に素晴らしいものばかりでした。会場後方に、皆さんの作品が飾られておりますが、分かりやすいように色分けしたり、写真やイラストを使ったり、様々な工夫がなされ、グループの仲間が力を併せて、一生懸命マップ作りに取り組んだことが分かる力作ばかりです。皆さんには、今回受賞されたことをぜひ誇りにしていただき胸を張って今回の受賞を受けていただきたいと思っております。本当におめでとうございます。

皆さんにお願いしたいことが一つあります。それは、今回のマップ作りで気づいたこと、学んだこと、そうしたことを家族やお友達、近所の方に教えてあげていただきたいということです。

約5年前の2011年3月11日に東日本で大きな地震があったことを覚えている人もいます。日本では昔から多くの地震が発生してきましたが、今後も、また大きな地震が起こるかも知れないと言われております。また、大きな洪水や土砂崩れ、さらには自動車あるいは自転車との交通事故等々、多くの問題が実際に起きています。

こうした自然災害や事故から身を守るためには、普段からまわりにある危険に気づき、どのように行動するべき

か、そのことを日頃から考えておくことが重要です。ぜひ、一人でも多くの人に、今回学んだ「危険から身をまもること」、このことについてお伝えをいただきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

また、本日は、ご指導にあられた先生方や団体の皆さまにもお越しいただいております。皆さまにおかれましては、「ぼうさい探検隊」の実施にあたり、大変なご苦労ご尽力をいただき、誠にありがとうございました。子どもたちに地域への関心や、安全と安心への意識を持ってもらうため、大変熱心にご指導いただいたことがどの作品からも強く伝わって参りました。そのご尽力に、心より敬意を表したいと思います。

子供たちが行動し、まちの安全を自ら考えようというその思いが、次年度以降にも受け継がれていくよう、引き続き、みなさまのご指導をよろしくお願いいたしますと思っております。

リスクに対する意識は、子どもの頃から身に付けておくことが、非常に重要であります。これからの社会を担う小学生のみなさんには、ぼうさい探検隊の活動を通じて、自然災害などのリスク認識や防災・減災意識を高めてもらい、今後、地域の防災を担うリーダーとして成長されることを期待しております。

私ども、日本損害保険協会では、引き続き、防災・安全教育の普及に向けて、一層の努力を続けて参る所存でございます。今後とも、皆さまのご理解とご協力を賜りますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、この活動にご賛同いただき、惜しみのないご協力を賜りました政府機関、関係団体の皆さま、マップコンクールにご参加いただいた方々、そして本日この会場にお越しいただいた皆さま、すべての方に御礼を申し上げますとともに、この活動が今後のより良い地域社会づくり、安全で安心な未来に貢献していくことを祈念いたしまして、私の開会のご挨拶とさせていただきます。

本日は誠にありがとうございました。

2016年1月

一般社団法人 日本損害保険協会

すずき ひさひと
会長 鈴木 久仁

(2016年1月23日開催 「第12回小学生のぼうさい探検隊マップコンクール表彰式」主催者代表挨拶より)

「ぼうさい探検隊」とは…



子どもたちが楽しみながらまちを探検し、まちにある防災・防犯・交通安全の施設や設備を発見してマップにまとめる活動のことです。マップ作成後は、発表を通して活動を振り返り、学んだことを皆で共有します。子どもたちの「安全・安心への意識」が高まるだけでなく、まさに「地域ぐるみの安全“共育”」が着実に深まり、コミュニティの強化にもつながります。

主催

一般社団法人日本損害保険協会／朝日新聞社／日本災害救援ボランティアネットワーク

後援

内閣府／文部科学省／警察庁／消防庁／気象庁／UNESCO／日本ユネスコ国内委員会／日本ユネスコ協会連盟／
全国都道府県教育委員会連合会／沖縄県／アジア防災センター／日本損害保険代理業協会



小学生のぼうさい探検隊マップコンクール

CONTENTS

- 審査の様子……………2p
- 応募作品の傾向……………3p
- 表彰式・審査総評……………4～5p
- 入選作品紹介……………6～27p
- 応募状況……………28～31p
- 過去の入選一覧……………32～33p

審 査 の 様 子

2015年度のコンクールでは、全国47都道府県の小学校や子ども会など588校・団体から過去最多の2,506作品もの応募があり、厳正なる審査を重ねた結果、入選17作品を決定しました。

審査員の方々からは、「それぞれの作品に良いところがあって、どれも甲乙つけがたい」「どの作品からも、児童や地域の方々の思いがひしひしと伝わってきて、選ぶのが本当に難しい」といったご意見・ご感想をいただいています。

審査日程

- 事務局審査：2015年10月23日(金)～11月25日(水)
- 第一次審査：2015年11月30日(月)
- 本審査：2015年12月9日(水)
- 結果発表：2015年12月16日(水)

本審査の様子



本審査員

- | | |
|------------------|---|
| むろさき
室崎 益輝 氏 | よしてる
神戸大学名誉教授・兵庫県立大学防災教育センター長 |
| よしかと
吉門 直子 氏 | なおこ
文部科学省 初等中等教育局健康教育・食育課 安全教育調査官 |
| さいとう
齊藤 馨 氏 | かおる
内閣府 政策統括官(防災担当)付 参事官(普及啓発・連携担当) |
| おこのぎ
小此木 哲也 氏 | てつや
消防庁 国民保護・防災部 地域防災室 課長補佐 |
| ふくだ
福田 和樹 氏 | かずき
文部科学省 国際統括官付国際戦略企画官 日本ユネスコ国内委員会事務局次長 |
| にらさわ
葦澤 浩 氏 | ひろし
気象庁 総務部 情報利用推進課長 |
| はぜ
土師 邦義 氏 | くによし
一般社団法人 日本損害保険代理業協会 特命部長 |
| にしかわ
西川 祥一 氏 | しゅういち
株式会社 朝日新聞社 CSR 推進部長 |
| てらもと
寺本 弘伸 氏 | ひろのぶ
特定非営利活動法人 日本災害救援ボランティアネットワーク 常務理事 |
| ふかだ
深田 一政 氏 | かずまさ
一般社団法人 日本損害保険協会 常務理事 |

応 募 作 品 の 傾 向

審査基準

- 地域性・テーマ性** (地域固有の災害特性や問題点、まちの様子や特徴)
地域の災害や危険な場所を想定した作品作りができているか
地域災害の特性や問題点などが明確になっているか
- ビジュアル性** (地図として見やすく、情報を簡潔に伝えるための工夫)
色や写真、イラストを効果的に使用しているか
多くの人に見やすく、わかりやすい作品になっているか
- 提案性** (子どもの視点でのまちへの提案や、地域改善へ向けた気づき・提言)
子どもならではの発見やまちへの提言が書かれているか
マップを通して伝えたいことが明確になっているか
- 教育効果性** (子どもたちの防災・防犯・交通安全意識の変化、地域への愛着・関心の醸成)
マップを作成するにあたり、しっかり地域を調べているか
地域住民とのコミュニケーションなどにより、多くの人から学んだ姿勢が見えるか

地域性・テーマ性 (地域災害の特性や問題点など)

- 第11回では「防災」「防犯」「交通安全」それぞれをテーマとする作品がほぼ同じ割合であったが、第12回では「防災」と「交通安全」の割合が増加した。
- 「防災」をテーマとした作品の中では、水害・台風・豪雨等の自然災害をテーマに取り上げ、津波を警戒して海拔や浸水範囲、高台への逃げるルートなどを確認している作品があり、高齢者の避難ルートや避難方法について調べた作品もあった。
- 「防犯」をテーマとした作品の中では、「子ども110番」の家・店、死角エリアをマップにまとめた作品が多くあり、防犯標語である「いかのおすし(いかない、のらない、おおきな声で呼ぶ、すぐ逃げる、しらせる)」を紹介するなど、不審者への注意を促す作品もあった。
- 「交通安全」をテーマとした作品の中では、自動車の交通量を調べた作品や、通学路の危険箇所を指摘し、道路横断時には左右の確認が欠かせないことを再確認する作品が多く、過去に交通事故が起こった箇所を紹介する作品もあった。

ビジュアル性 (地図としての工夫など)

- 「安全な所」や「危険な所」、「ポイント」、「避難経路」などを色で区別し、チームで考案した各種マークやマークシールを用いて規則性を持たせることで、マップ上に整理して表している作品が多かった。
- 透明なフィルムを使用して、津波発生時の浸水地域や昼夜の違いを表すなど、時間の経過を表現するための工夫をしている作品もあった。
- イラストや色画用紙を効果的に活用している作品も多く、「調べたことをわかりやすく伝えよう」という意識が窺われた。

提案性 (子どもの視点でのまちへの提言など)

- 全体的に、調べたことをそのまま記載するだけでなく、自分たちの気づきを表現し、マップを見ている人に「なぜ危ないのか」、「どうすれば安全になるか」などを呼びかける作品が多かった。
- 市長や自治体などに対して、具体的な「提言」、「改善策」などを書いた作品もあった。

教育効果性 (子どもたちの防災・防犯・交通安全意識の変化など)

- 自治体や消防署、地域の方々などにインタビューを実施した団体が多くあり、地域コミュニケーション力の向上に寄与していることが窺われる。
- インタビュー先を多く設定したり、地域の過去の歴史を調査してまとめるなど、情報の充実度が高くこのまま地域の安全マップとして活用できると思える作品が多かった。
- 低学年と高学年の混成チームで活動したケースや、幼稚園生が参加したケース、中学生・高校生がリーダー役として参加したケースも多く見られ、年齢層に応じた役割分担が行われる高い教育効果が感じられた。

表・彰・式

2016年1月23日(土)、東京都・恵比寿のあいおいニッセイ同和損保センチュリーホールで、第12回「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」表彰式が行われました。



審査員長、各賞のプレゼンター、体験型授業の講師、代表児童、指導者の方々が揃って記念撮影



賞状を受け取る表情は、どなたも誇らしげです。インタビューでは、皆さん緊張しながらも、堂々と受け答えされていました。

審・査・総・評



審査員長

むろさき よしてる
室崎 益輝 氏

神戸大学 名誉教授

兵庫県立大学 防災教育センター長

まず最初に、素晴らしい作品をご応募いただいた全国の小学生の皆さんに、心からお礼を申し上げると同時に、その中から入賞・入選された17作品に選ばれた皆さんに心からお祝いを申し上げたいと思います。今日は三つお話をさせていただきたいと思います。

一番目は、作品の内容についてです。作品の内容の特徴を、更に三つに分けて言わせていただくと、一つ目が、温かい心があるということ、二つ目が、科学の目があるということ、三つ目は、つながる手を持っているということだと思えますね。

温かい心というのは、特に、障がい者の方とか、ハンディキャップを負っている人とか、車椅子の話だとか、そういうところまでみんなのことを考えるという作品が今年はとても増えたと思っています。

二つ目は科学の目があるということです。皆さんは大学の先生より科学者だと思います。たとえば、大学の先生というのは、地震をやっている人は地震しかわからないですし、水害をやっている研究者は、水害しかわからないです。でも今回の作品は、地震だけ見ていたらだめだよと、そこに水害・土砂災害、あるいは犯罪を重ねて全体に見る、総合的に見るという考え方がしっかりつないで描いてあります。これも、今までなかったことです。もう一つ、今までなかったことは、距離を測るヒモだとか、ここまで津波が来るよというヒモだとか、ヒモってものに工芸的な手を加えて、更に分かりやすくしたという、これも一つの科学の目というか、表現の技術がとても進化したと思っています。

それから三つ目は、つながりの手です。これは、高学年の生徒さんと一年生、二年生の生徒さんが一緒に取組んでいて、すごくチームワークがいいだけじゃなくて、インタビューで地域の人とのつながり、おじいちゃんおばあちゃんとのつながり、弟や妹とのつながり、そういうつながる手をしっかり持っている皆さん方は素晴らしいと思っています。

まさに、温かい心と、科学の目と、つながる手を持った作品が、入賞で選ばれていると思うんですね。そういう意味ではとてもいい作品の応募が年々増えて

きていると考えています。これが一番目の、作品の話です。

二番目は、小学生の皆さんに対する期待の話です。阪神淡路大震災から21年が経ちました。防災甲子園というコンクールや、メモリアルアクションという高校生や大学生が発表する場がありますが、今年は、若い人たちから素晴らしい発表、素晴らしい体験を報告していただきました。これはなぜか？ 答えは防災教育です。阪神淡路大震災の後で、小学生になった子どもたちは、その後10年かかって防災教育を学んで、それが10年後に花開いているのです。教育は時間がかかりますが、小学生が未来の担い手であることは間違いないことです。だから、今やっているこの「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」は、5年後・10年後・20年後の新しい社会を作る、大きな力になるだろうと思っています。そういう意味で、今回応募していただいた約17,000名の小学生の皆さんに、大きな期待と夢をいただいたと思っております。まさにこの「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」という取組みは、素晴らしい取組みになりつつあるということ、これは期待という形で、二番目にお伝えしたいと思います。

三番目は、二つ目の話と少し関係するのですが、富士山を超えたいという話です。一つの作品の一边は横の長さが約1メートル9センチです。だから今年の皆さんの作品をつないでいくと、2,500メートルになります。去年は、北海道の大雪山(標高2,290メートル)ほどの高さでしたが、今年は、八ヶ岳(標高2,899メートル)の高さになりました。でも私はやっぱり、もうちょっと頑張って乗鞍岳(標高3,026メートル)を超えて、最後、富士山(標高3,776メートル)を超えたいと思うんです。ただ、富士山みたいに高くなるためには、裾野がずっと広がらないといけません。でもこれは決して不可能なことではないのです。今、47都道府県全部からご応募がありますけれども、この「小学生のぼうさい探検隊マップコンクール」がいかに大切に、楽しくて、勉強になる取組みかということ、まだまだ全国の小学生の皆さんに伝え切れていないから、取組みが弱いところもあります。これは私たちの責任だと思っています。だから、将来に向けての課題として、私たちが日本全体で大きく裾野を広げながら、その中で、被災地の一つのダイヤモンドのような光をもっともっと大きくしていくために、皆さん方と私たちが一緒に力を合わせて頑張りたいということ、申し上げて、講評に代えさせていただきたいと思っています。



文部科学大臣賞

学年 5, 6年生 人数 9名 防災

愛媛県愛南町立東海小学校 海っ子セーブ隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

すばらしい賞に大喜びしています。学習や体験、調査したことをこつこつとマップにまとめることで、「大切な命を守る行動」についても考えるようになりました。マップ作りは楽しかったです。次につなげていきたいです。

指導された 松岡 竜彦さん

第6回に審査員特別賞をいただいて以来の入賞に感激もひとしおです。子どもたちの頑張りも学校と地域・関係諸機関の協力体制もすばらしく、『チーム東海』の汗の結晶です。皆様に感謝するとともに、地区防災に生かします！

評価されたポイント

地域性・テーマ性

「通学路逃げマップ」というテーマで津波に特化した内容で整理されており、非常にわかりやすい。

各避難場所への避難経路を調べるにあたって、細かくチェック項目を決めてから取り組んでおり、熱心に取り組んだ様子が伝わってくる。

ビジュアル性

感覚的に色分けがされており、とてもわかりやすい。避難場所からの距離を測れるよう一定間隔で色付けした紐も付けるなどの工夫がされている。

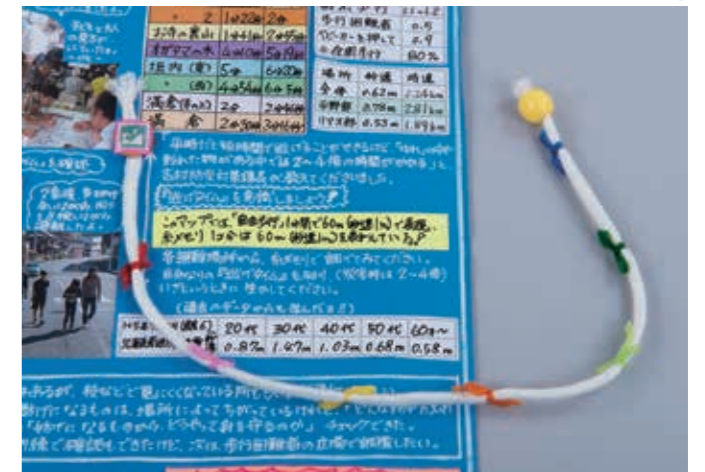
提案性

わかりやすく整理され、調べた結果である避難経路の提案が直感的に掴める内容となっている。

避難経路チェックリストも、マップを見る方々の意識を高めることにつながっている。

教育効果性

まちの人々と交流しながら、実際に複数の避難場所を巡っており、丁寧に調べている。また、内容や写真から、子どもたちがまち探検を通じて、学び、成長しているのがよく伝わってくる。





防災担当大臣賞

学年 2, 3, 5, 6年生 人数 4名 防災

和歌山県入山防災を学ぼうクラブ ひまわり探検隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

高台へ逃げるコースが5つあることを調査をして分かりました。一人でも多くの命が助かるようにマップを工夫して作りました。そのマップが賞をいただけてとてもうれしいです。そして地域の方とふれ合えたことも楽しかったです。

指導された 椎崎ひろ子さん

実際にまちなか探検を行い、高台までの安全な逃げ道を発見していった子ども達。アイデアいっぱいのマップが完成しました。協力してくださった地域の方々のおかげでこのような賞をいただき喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

海に面したまちであることを踏まえ、津波被害を想定し、災害時には高台に避難するというテーマに絞り込まれており、わかりやすい。

ビジュアル性

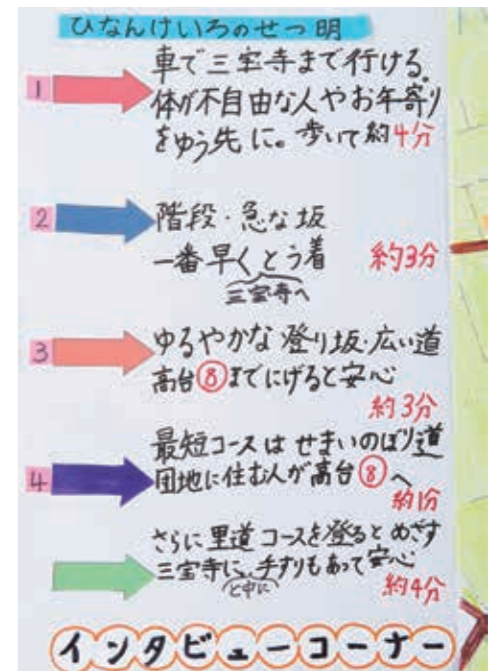
イラストにより「高台に逃げる」ということを直感的に捉えられる。また、透明シートを活用して標高10m以上の地域を表示させており、わかりやすい。調査した避難経路もそれぞれ色分けされている。

提案性

それぞれの避難経路について、距離や時間だけでなく、車も通行可能であることや、歩きやすいかなどコースの状況が記載されており、このマップ自体がよく整理された提案内容となっている。

教育効果性

インタビューを通じて、まちの人々の声を聞き、交流が深まると同時に、災害時に命を守るために互いに助け合っていることを学んだことが伝わってくる。





消防庁長官賞

学年 5, 6年生 人数 3名 防災

高知県本山町立吉野小学校 吉野チーム



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

この度は、賞に選んでいただきありがとうございます。ぼく達のやってきたことが認められて、すごくうれしいです。これからも、災害弱者の視点で防災・減災の防災学習をみんなと一緒に続けていきたいと思ひます。

指導された 垣内 竜司さん

今年の防災マップ作りでは、「高齢者や体の不自由な方々が安全に避難でき、緊急車両が通れる道の広さ」をテーマに取り組みました。受賞に際して子ども達の頑張りを讃え協力して下さった皆様にお礼を申し上げたいと思ひます。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

身体が不自由な方でも安心安全に避難ができることと、緊急車両が通れる道の広さというテーマに絞っており、わかりやすい。

ビジュアル性

わかりやすいアイコンでマップ上に様々な情報を表示しており、視覚的に訴える内容となっている。

また、緊急車両が通れる道と通れない道も色分けされており、わかりやすい。

提案性

防災の観点に加え、バリアフリーの観点も含めて調べた内容がアイコンでわかりやすく整理され、注意を促す内容になっている。

教育効果性

身体が不自由な方の視点からまちを見るべく、実際に車椅子に乗ってまちあるきを実施しており、熱心に取り組んだ様子が伝わってくる。

車椅子で移動したからこそ発見できたことを紹介しているのも良い。





まちのぼうさいキッズ賞

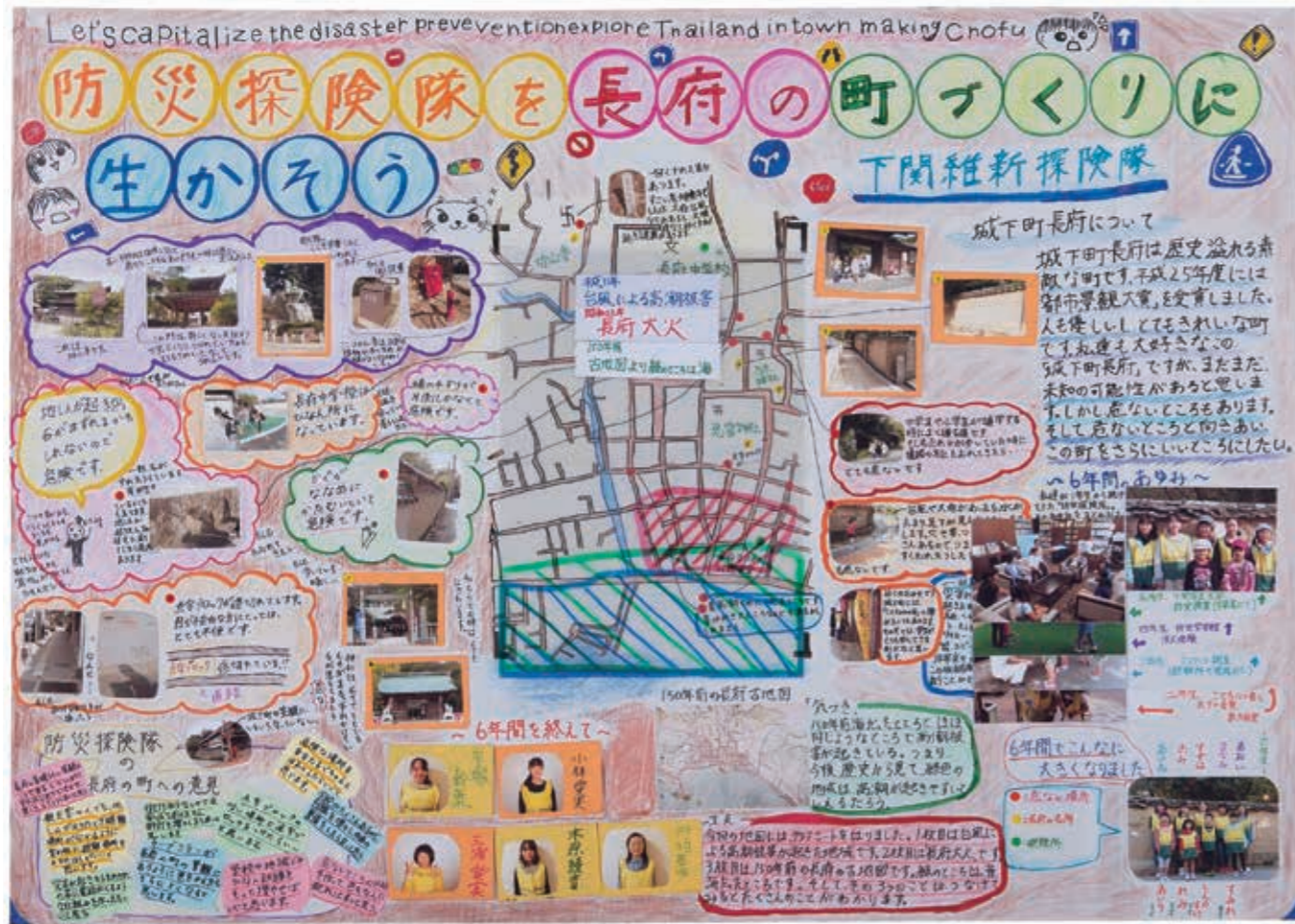
(日本ユネスコ国内委員会会長賞)

学年 1, 2, 6年生

人数 8名

防災・交通安全

とよら 山口県下関市立豊浦小学校 下関維新探検隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

私たちは、6年間防災マップを作り続けてきました。最後にすばらしい賞をいただけてとてもうれしいです。今年は防災探検隊で調べたことを町づくりに生かすをテーマに進めてきました。多くの人にマップを見てもらいたいです。

指導された 木原 健雄さん

地域のこと・防災のことを一緒に考えながら学び、子供達と共に大切で貴重な時間を過ごすことができました。「仲間」そして「気づくこと」「伝えること」を育むこの取組みに感謝しています。本当にありがとうございました。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

過去の災害や古地図を調べているなど、歴史を学びながら災害についても考えている。「町づくりに生かそう」というテーマ設定も明確である。

ビジュアル性

調べた内容が伝わりやすくなるよう色づかいや写真の活用に工夫がされ、見やすくわかりやすい。

まちの歴史と災害の歴史がよく整理された状態で表現されている。

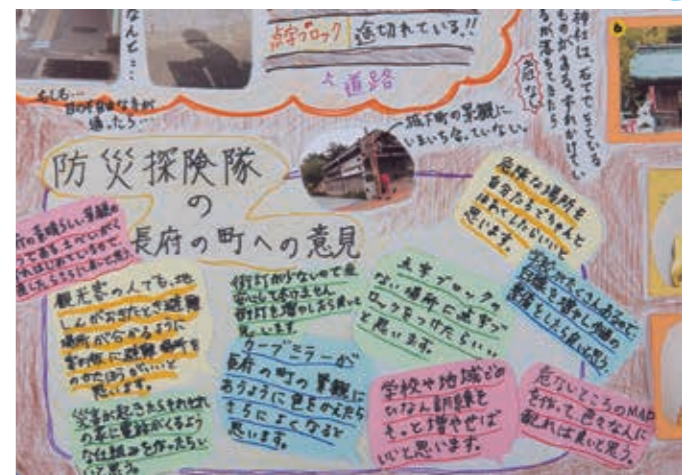
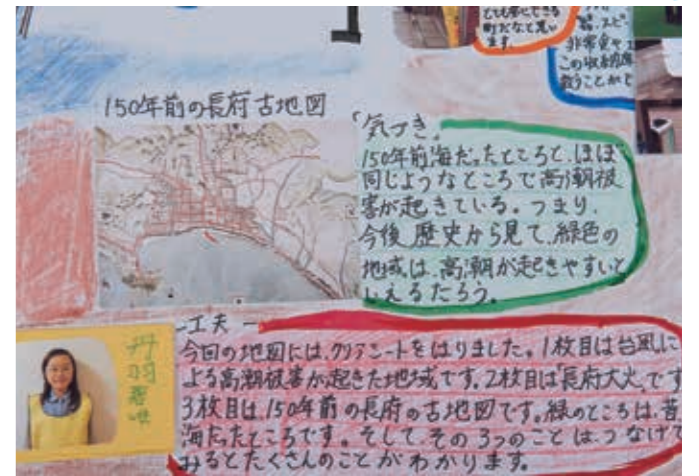
提案性

「町への意見」として多くの提案がなされており、このまちをよくしていきたいという気持ちがよく伝わってくる。

教育効果性

過去の高潮・大火事被害地域や150年前の地形などを踏まえ、その対策も入念に調べ上げている。

文化財の保護や、バリアフリーの観点も盛り込まれている。





気象庁長官賞

学年 1, 2, 4, 6年生・中1

人数 7名

防災



北海道豊平区月寒少年消防クラブ 三代目月寒ぼうさい探検隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

僕は何千作品の中からこの賞を受賞でき、とても誇りに思います。メンバー全員が協力した結果だと思います。工夫した所は地図です。見出しや色分けでより分かりやすくしました。このマップを是非実生活に活かしたいと思います。

指導された 今藤 亜矢子さん

今回で応募も3度目になり、どのようなことに気をつけて防災マップを作ればいいのか、子どもたちもわかってきたような気がします。マップ作成にあたり、たくさんの方にご協力して頂きましたことを感謝いたします。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

いつ発生するかわからない災害から逃れることを目的に、地震と水害が発生した際の被害地域や避難経路を調べるといったテーマに絞り込まれている。

ビジュアル性

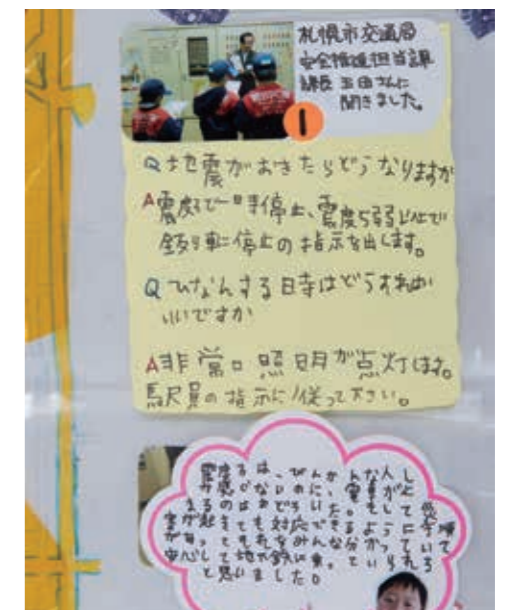
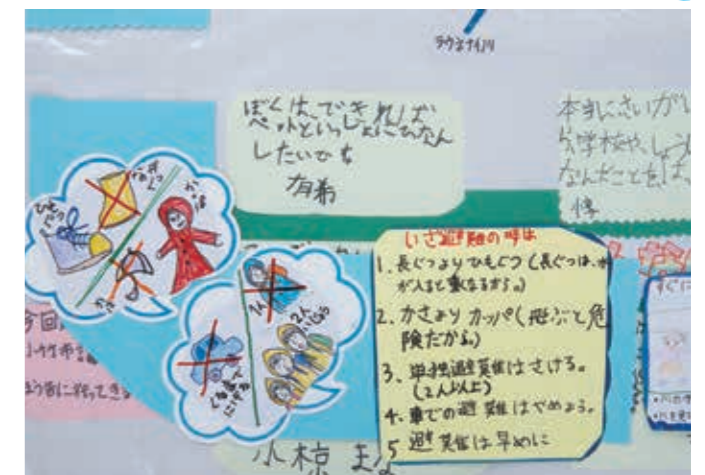
まちの状況や施設の配置、道路の形状が要所に記載され、色分けもされていることから、まちの雰囲気が伝わってくる。地震マップ・水害マップを重ねると災害安心マップとなるよう工夫がされている。

提案性

災害発生時の提案・アドバイスが記載されている。避難時の注意点も比較的实践しやすい内容となっている。

教育効果性

地域の公共施設へのインタビューなどを通じて、地震・水害発生時の行政の対応を学んでいる様子が伝わってくる。災害状況に応じて訪問先を選んでいるのも良い。





キッズリスクアドバイザー賞

(日本損害保険代理業協会賞)

学年 3～6年生 人数 10名 防災

石川県かほく市子ども会 宇ノ気支部 狩鹿野子ども会
狩鹿野子ども会



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

私たちの防災マップが、賞に選ばれてとてもうれしいです。暑い日だったけど危ない所や危険な所を見つけて、書いたり写真をはったりすることを工夫して出来たので良かったです。来年もみんなで協力してやりたいと思います。

指導された 渡辺一恵さん

今回の活動によって大人目線と子供目線の違いがよく分かり、お互い為になりました。今後も子供達の安全を考えて地域の皆で出来る事を協力して行きたいと思えます。とても素晴らしい賞を頂き子供達も汗水流して頑張った良かったです。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

低学年はバス通学、高学年は徒歩通学であることを踏まえ、双方の視点からまちあるきを実施し、それぞれの課題や改善点を見つけている。

ビジュアル性

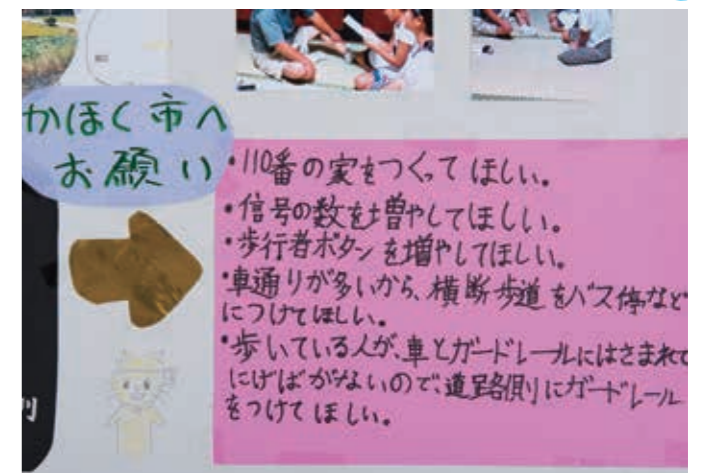
凡例をきちんと整理したうえで、消火栓や防火水槽、避難場所などをシールで色分けして表現しており、わかりやすい内容である。

提案性

まちの様子や調べた結果を踏まえた、子どもたちならではの提案が多く出されている。狭いエリアながらも課題を見つけ、改善内容を提案しており、熱心に取り組んだことが窺える。

教育効果性

区長との話し合いの機会を持ち、まちについてさらに理解を深めた様子が見て取れる。最近増加している自然災害について、改めて考え直す機会となったことが窺える。





未来へのまちづくり賞

(朝日新聞社賞)

学年 4～6年生

人数 7名

防災

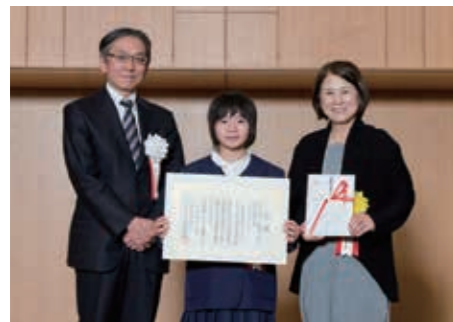
あいなん

愛媛県愛南町立中浦小学校

中浦っ子みんなの命守り隊 尻貝チーム



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

時間をかけてがんばって作成した防災マップにすばらしい賞をいただき、夢のようです。尻貝探検で出会った方々に防災についてインタビューをして、改めているいろいろなことを知りました。それがマップの作成にとっても役立ちました。

指導された 山口美智子さん

愛知県で最も南海トラフ地震の津波被害を受けるとされる、愛南町の海岸部に暮らす中浦っ子です。今後も防災マップ作りを始め、様々な防災学習に取り組み、防災力を身に付けた力強い地域の担い手に育ってほしいと願っています。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

津波発生時の高台への避難経路を調べるという明確なテーマ設定となっており、わかりやすい。

ビジュアル性

津波の到達ラインが紐で表現されており、非常にわかりやすい。曲がり角にある建物などが記載され、見る人にとって親切なマップとなっている。

提案性

想定される被害の範囲や程度を前提に、どの避難場所にどの経路を通って向かうべきか視覚的に上手に整理され、直感的に把握できる。

教育効果性

複数のルートでまちの人々とコミュニケーションを取っており、丁寧に調べた様子が伝わってくるとともに、防災・減災について意識が高まったことが窺える。





わがまち再発見賞

(日本災害救援ボランティアネットワーク賞)

学年 1, 3, 4, 6年生 人数 11名 防災・防犯・交通安全

香川県三豊市仁尾町児童館 におっこ清掃探検隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

暑い日も寒い日も大変な時もあったけどみんなで頑張ってきたので賞をもらってうれしいです。危険な場所など発見がたくさんあったのと地域にはたくさんの方が自分達を見守ってくれていて感謝の気持ちがいっぱいです。

指導された 三野 宏美さん

子ども達が防犯という視点から自分達の町を清掃しながら、地域の人にも声をかけながら一生懸命取り組んでいたのが今回入選した事、嬉しく思っています。「再発見」する事もたくさんある中、地域の関心、愛着がさらに高まりこれからも取り組んでくれる事と思います。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

普段の清掃活動がマップづくりにつながり、清掃をしながらまちあるきに取り組むというテーマ設定が非常に良く、また明確である。

ビジュアル性

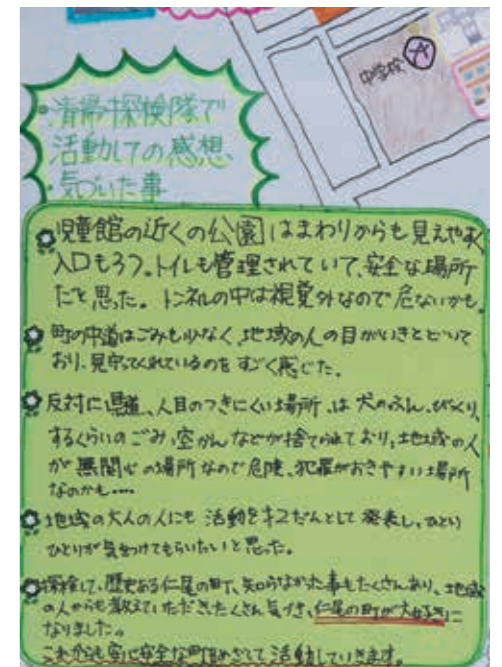
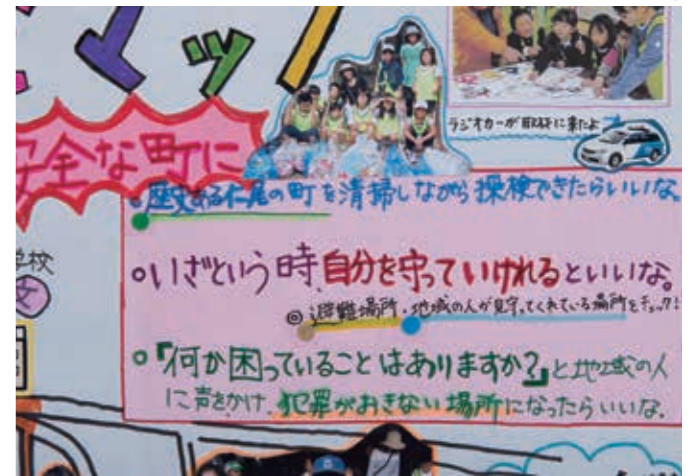
凡例がきちんと整理されている。コメントも色づけされ、どのコメントが何に対応しているかなどがわかりやすい内容となっている。

提案性

清掃しながらの活動だからこそその気づきや、改善が必要だと感じた点を整理している。学習発表会の様子も紹介されており、調べた結果がまちの人々と共有されたことが見て取れる。

教育効果性

清掃に加え、多くの人々にインタビューしたり困っていることなどを確認したりしながらマップづくりに取り組んでいる様子が伝わってくる。





ぼうさい探検隊賞

(日本損害保険協会賞)

学年 2, 3年生 人数 10名 防災

福島県相馬市川原町児童センター みつばち防災探検隊



VOICE 喜びの声



チーム児童のみなさん

私たちが初めて体験した大雨と洪水をテーマに作ったマップが、大きな賞をいただいてとてもびっくりしました。みんなで歩いて調べて、工夫して作ったマップなので、とてもうれしかったです。

指導された 永井 清美さん

9月の豪雨で、昨年探検した保育園が床上浸水の被害を受けたことから近隣の被害状況や市の対策等を調べ作成したマップが受賞と聞き、子ども達共々大喜びしました。また、防災教育のやり甲斐も感じました。本当にありがとうございました。

評価されたポイント

地域性・テーマ性

実際に体験した大雨・洪水をテーマに設定しており、マップの作成目的が非常に明確となっている。

ビジュアル性

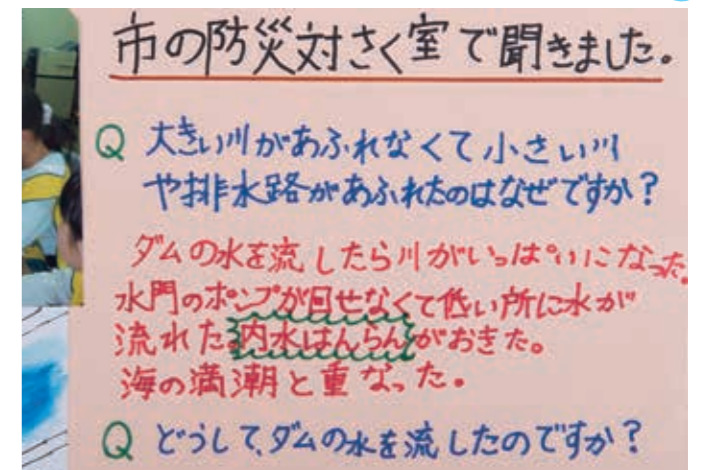
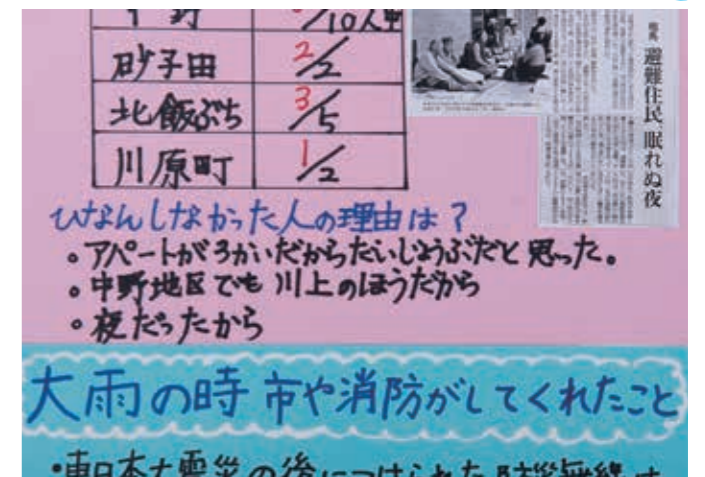
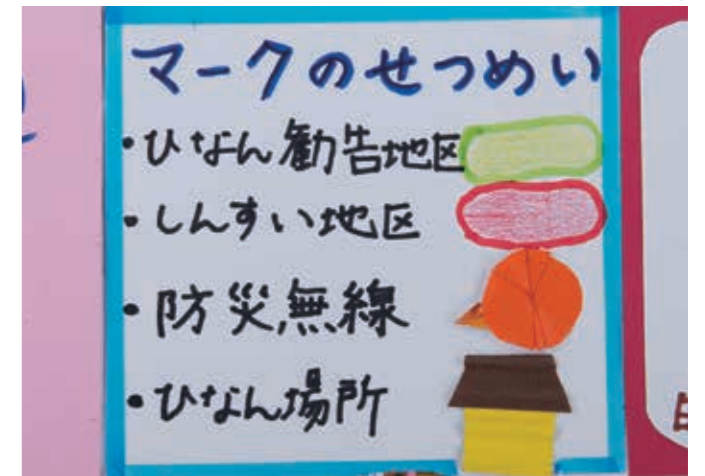
凡例がきちんと整理されており、たとえば避難勧告はどの地域で発令されたのかなどの情報が見やすく整理されている。防災無線の設置場所や避難場所などもわかりやすく盛り込まれており、丁寧に作り上げたことが窺える。

提案性

自らの体験をもとに、災害時の動きや、避難勧告が出て行動しなかった理由などの記載がされ、提言もしっかりとまとめられている。

教育効果性

市役所を訪ね、災害時の被害状況や市の対策、実際の災害時の対応経緯がきちんと調べられている。また、災害時に取るべき行動を確認し合ったことが伝わる内容となっている。





審査員特別賞

学年 1, 3, 5, 6年生 人数 6名 防災

神奈川県ガールスカウト神奈川県第53団 GS KANAGAWA 53



評価されたポイント

地域性・テーマ性

津波発生時、どこに避難するのかとテーマが明確であり、避難経路も明確に記載されている。

ビジュアル性

海に囲まれたまちであることを踏まえ、断面図を記載し、まちの高低がよく伝わってくる。写真を2枚に重ねて立体的に見せる工夫もしており、見やすい内容となっている。

提案性

看板などの正しい情報伝達システムを学ぶとともに、より見やすくするための工夫などが提案されている。

教育効果性

多くの人々にインタビューを行っている様子が伝わってくる。入念に調べ上げた結果を記載しており、子どもたちが多くのことを学んでいる様子が伝わってくる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

賞をいただけてうれしいです。活動でよく使う野島で津波が起きたら…今まであまり考えていませんでしたが、今回のマップ作りで、いつ災害が起きてもいいように常にそなえておくことの大切さを改めて実感しました。

指導された 仲戸川美雪さん

今年、新しく津波避難施設ができた野島の街歩きでは子ども達の疑問・発見がたくさんあり、インタビューの機会も作りつつマップ作成へと繋げました。地域や行政の皆様のご協力に感謝致します。有り難うございました。

学年 5, 6年生 人数 6名 交通安全

石川県かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会 岸川町子供会



評価されたポイント

地域性・テーマ性

日常生活圏内にある変形的な十字路の危険性を捉え、交通安全に絞ったテーマ設定となっている。

ビジュアル性

文字と写真を活用して危険な部分を上手に表現している。見やすいため、まちの人々にとってすぐに理解できるマップとなっている。

提案性

写真やイラストを多用しており、直感的に危険箇所の注意を促す内容となっている。また、具体的に注意すべき点を「6つの心得」として整理しているのも良い。

教育効果性

車の台数など時間をかけて一所懸命に調べた内容となっている。マップづくりを通じて、道路標識やミラーなどの役割を再確認し、理解できたことが伝わってくる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

みんなで危ない所を探したり、車やバイクの通る数を調べたりして、マップ作りは大変だったけど、賞がもらえてとてもうれしいです。今後も危険な所に注意して、交通マナーを守っていききたいと思います。

指導された 岡田雪絵さん

頑張って防災マップを作っている子供達を見ていたので、このような賞に選んでいただき、本当に嬉しく思います。また、住み慣れた町のいたる所に、安全のための工夫がされていると学ぶよい機会となったことにも感謝しています。



学年 2~6年生 人数 12名 防災

三重県鳥羽市安楽島子ども会 安楽島キッズ探検隊



評価されたポイント

地域性・テーマ性

東日本大震災から4年半が経過し、まちの人々がどのような意識を持っているかという疑問をきっかけに取り組んでいるなど、テーマがわかりやすい。

ビジュアル性

写真に書き込みがされ、何を伝えたいかが伝わりやすい工夫がされている。地図情報も上手に整理されており、見やすくわかりやすい内容となっている。

提案性

52人への聞き取り調査の結果として、まちの人々の意識の変化や現在の状況などが、まち全体に伝わる内容となっている。また、災害に備えた工夫が多くなされていることに気づき、まちの人々に共有を促すなど提案部分も充実している。

教育効果性

聞き取り調査で疑問に思ったことは質問するなど、詳細に調べている様子が伝わってくる。また、まちあるきを通じて、自分たちの命は自分で守ることが大切であることを理解できたことが感じられる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

みんなで一緒に町を歩きながら、お家を回って、いろんな人の話を聞いて、勉強になりました。5・6年でマップ作りをして、楽しみながら出来たので、審査員特別賞をもらえて、とてもうれしいです。ありがとうございました。

指導された 出口義成さん

東日本大震災から4年半、町の防災意識が薄れていないか？を子ども達が調査しました。子ども達のまち歩きによって、「自分の命は自分で守る」の考えが町の大人たちに浸透しつつあると思います。審査員特別賞をいただきありがとうございます。

学年 1, 3年生 人数 2名 交通安全

島根県船越なかよし安全たい 船越なかよし安全たい



評価されたポイント

地域性・テーマ性

日常に係る通学路において、危険な箇所を攻略しようというゲーム感覚も取り入れたようなテーマ設定で、内容も明確である。

ビジュアル性

写真のコラージュや、課題と対策を一对一で整理する表記方法などによって、見やすくわかりやすいマップとなっている。

提案性

各課題に対し、改善策がひとつずつ記載されており、丁寧に対応したことが伝わってくる。また、改善のためにコーンの設置や草刈りなどの対策がすでに実践された様子が窺える。

教育効果性

低学年ながらも多くの課題を見つけ、ひとつずつ対策を考えており、多くの学びがあったことが伝わってくる。安全に関することに加え、バスに乗車する際のマナーなどについても確認しているのも良い。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

2人で協力して頑張って作ったから、審査員特別賞に選ばれてとても嬉しかったです。通学路の危険を見つけたり攻略法を考えたりして勉強になりました。大変なこともあったけれど楽しかったです。これからも安全に生活したいです。

指導された 平井秀子さん

地域(わがごと)を探検し、たくさんの発見や学びがありました。地域への関心・愛着が更に深まり、楽しみながら意欲的に活動する姿が多く見られました。安全意識の向上・行動化にもつながり、ご褒美までいただき、感謝申し上げます。



審査員特別賞



岡山県緑丘児童クラブ SUMMER 探検隊

学年 5, 6年生 人数 8名 防災・交通安全



評価されたポイント

地域性・テーマ性

幼稚園の標識が変更されたことをきっかけに、まちの変化に気づき、それをテーマに設定して調べるという流れが良い。テーマを避難場所に絞り込んでいることもわかりやすい。

ビジュアル性

幼稚園への避難経路を再確認するにあたり、危険な箇所、安全な箇所それぞれにアイコンのついたシールが貼られており、わかりやすい表現となっている。マップも見やすく色分けされている。

提案性

災害の状況によって避難する場所が異なることなどがきちんと伝わる内容となっている。また、調べた結果を踏まえて具体的な提案がされている。

教育効果性

幼稚園の先生方にインタビューを行ったり、まちなかにあるちょっとしたサインを見つけて紹介したりするなど、丁寧にまちを歩いたことが伝わってくる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

夏の暑い中で大変だったけど、結果を聞いてうれしかったし、がんばったかいがあったと思います。このマップを生かし、地いきの安全を守るため危険な場所や防災について学んだことを伝えていきたいです。

指導された 片山 典子さん

3年間継続してマップ作りをすることにより、子ども達は、防災に対する知識や意識の向上が見られたと思います。また、危険な箇所も行政へ提言することにより、改善されていくことも学べました。本当にありがとうございました。

愛媛県宇和島市立蔭淵小学校 高齢者守り隊

学年 5, 6年生 人数 3名 防災



評価されたポイント

地域性・テーマ性

高齢者を守るということにテーマが絞られており、高齢者の自宅から避難場所までの経路がしっかりと調べ上げられている。

ビジュアル性

自分たちのまちが愛媛県宇和島市のどこにあるのかがわかりやすく表示されており、まちの人々でなくともどの地域のマップであるのかがよく伝わってくる。高齢者が住んでいる家を色分けしたり、紐を使用して標高を示したりなどの工夫もされている。

提案性

高齢者の視点で、どのような部分が高齢者にとって心配であるかをよく考えている。課題部分を細かい部分まで含めて丁寧にピックアップしており、自然と提案内容が伝わる内容となっている。

教育効果性

実際に子どもたちの足で歩いて時間を計測するなど、丁寧に取り組んでいる様子が窺える。まちあるきを通じて、普段は意識していなかった防災上の課題を発見したことが伝わってくる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

賞をいただき大変うれしかったです。このマップは地域の皆さん、特に高齢者の皆さんの役に立つマップにしたいという思いで作りました。マップ作りではフィールドワークが大変でしたが頑張ってきたのでした。

指導された 三谷 裕子さん

高齢者の立場に立つ避難所や避難経路の点検をし、マップ作りを行いました。子どもたちの優しい気持ちがあふれたマップになりました。その思いが受賞につながったのだと思います。御協力いただいた皆さんに感謝したいです。

沖縄県座安小見回り探検隊

学年 1, 3~5年生 人数 4名 交通安全



評価されたポイント

地域性・テーマ性

毎日のように通う道・場所だからこそ安全に過ごせるようにしたいという想いのもと、校区を自分たちの目線で歩いて見回るというテーマを設定し、発見・気づきが丁寧に整理されたマップとなっている。

ビジュアル性

危険な場所と安全な場所が色分けされており、非常にわかりやすい。危険度チェックの表現には子どもらしさが表れており、効果的に周知できる内容となっている。

提案性

危険度が独自の基準で5段階に分けられており、危険度だけでなく、その対策が提案されていて良い。

教育効果性

交番や子ども110番の家などにもインタビューを行っており、まちの人々と交流しながらまちあるきに取り組んだ様子が窺える。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

夏休みの自由研究で初めて防災マップを作りました。いとこどうしでいっしょにがんばったのでしんさいん特別賞をもらえてとてもうれしいです。地域の人にも協力してもらったので、感謝の気持ちを伝えたいです。

指導された 赤嶺 千春さん

初めて子ども達と作った防災マップがこの様な賞を頂いた事大変嬉しく思います。防災マップが学校で掲示された事で多くの児童が防災の意識向上に役立ったかなと思います。頑張ってくれた子ども達を褒めてあげたいです。

沖縄県豊見城市役所前児童クラブ 琉球 Boys

学年 5年生 人数 3名 防災・防犯・交通安全



評価されたポイント

地域性・テーマ性

海抜が低いまちであり、水害が発生した場合の避難に関する発見を中心としたマップとなっている。加えて、避難経路上にある土砂崩れ警戒地域やハブ出現地域なども特性を踏まえている。

ビジュアル性

安全な場所と危険な場所がアイコンや色を活用して明確に表現されており、ひと目でわかりやすい。写真には吹出しを付け、伝わりやすくなるよう表現を工夫している。

提案性

子どもたちならではの観点で提案がなされている。AEDが設置されている場所が記載されているなど、まちなかにあるサインを網羅していることが窺え、情報提供の役割も果たしている。

教育効果性

市役所や寺、高校など訪問先も多い。安全が危険かで整理できない発見も盛り込んでいるのも良い。また、非常に楽しく取り組んでいることが写真の表情やポーズからよく伝わってくる。

VOICE 喜びの声

チーム児童のみなさん

ぼく達は、安全マップを始めて5年目になりました。グループみんなで団結し、アイデアを出し合って制作しました。みんなの頑張りが、審査員特別賞という結果につながった事が、とても嬉しいです。ありがとうございました。

指導された 金城 有希さん

探検の際に地域の方々から教わった言葉や気付きがたくさんありました。子ども達は1つでも多くの情報をマップに表現しようと意見を出し合い、工夫を重ねていきました。真剣に取り組んだ結果が形となった事を嬉しく思います。

応募状況

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	応募団体数	応募作品数	学校・団体名
北海道	42	170	帯広希望の星ふれあい教室／北海道室蘭市立陣屋小学校／北海道札幌市立美香保小学校／日本ボーイスカウト伊達第1団／北海道根室市立成央小学校／北海道えりも町立えりも岬小学校／北海道別海町立上西春別小学校／函館市学童保育の会 学童保育所 おひさまいろクラブ／みなしろマリーキッズ／西神楽柔道スポーツ少年団／北海道札幌市立二条小学校／放課後児童クラブ ふわっと／あいのないぼうさい探検隊／羊丘をまもり隊／知新元気キッズ／平岸ウィナーズ／大谷地ぼうさいキッズ／旭川市大町地区ぼうさい探検隊／チーム・ル・メゾネット／アズレン前田調査隊／チーム温原／室蘭防災探検隊／北海道札幌市立西宮の沢小学校／北海道共和町立東陽小学校／北星小学校探検隊／3年生仲良し隊／北海道旭川市立啓明小学校／愛宕地区防災探検隊／東苗穂防災探検隊／北海道白老町立竹浦小学校／北海道釧路市立美原小学校／北海道札幌市立新琴似北小学校／北海道苫小牧市立澄川小学校／北海道奥尻町立青苗小学校／白老町安全マップ／北海道豊平区月寒少年消防クラブ／北海道苫小牧市立拓勇小学校／栄児童保育センター／啓親児童保育センター／帯広市北栄児童保育センター／厚別あゆみクラブ児童育成会／北海道別海町立上春別小学校
青森	3	17	青森県八戸市立根城小学校／社会福祉法人幸成会 幸成児童館／青森県青森市立大栄小学校
岩手	16	34	矢巾町立不動児童館／矢巾町立徳田児童館／岩手県奥州市立梁川小学校／紫波町立日詰こどもの家／やはば東こどもの家／東徳田1区子供会(矢巾町立徳田小学校)／岩手県紫波町立彦部小学校／岩手県紫波町立水分小学校／岩手県奥州市立玉里小学校／岩手県陸前高田市立高田小学校／南仙北2・3丁目町内会 子ども会／境田町子供会 PTA／本宮7丁目子供会／長谷堂子供会／天神町子ども会／黒沢沢23区
宮城	10	34	宮城県仙台市若林区木ノ下少年消防クラブ／仙台市東四郎丸児童館／仙台市田子児童館／宮城県仙台市立沖野東小学校／中山小おやじの会／特定非営利活動法人防災・減災サポートセンター／宮城県登米市立米岡小学校／宮城県仙台市立高森東小学校／宮城県東松島市立矢本東小学校／東四かにつて放課後子ども教室
秋田	4	18	秋田県能代市立第五小学校／秋田県大館市立川口小学校／秋田県能代市立浄城西小学校／能代市落合子ども会
山形	9	17	長井市子ども会育成会連絡協議会／山形県酒田市立広野小学校／通学路探検隊／稲生町子供会／嶋北子ども育成会／ボーイスカウト山形第43団カブスカウト隊・ビーバースカウト隊／山形県尾花沢市立常盤小学校／ふたば児童館 童心クラブ／山形大学附属小学校
福島	6	7	福島県相馬市立飯豊小学校／福島県田村市立古道小学校／郡山市消防 Jr 隊／相馬市川原町児童センター／福島県相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ／福島県福島市立清明小学校
茨城	11	40	やちよエコクラブ／ガールスカウト茨城県第27団／茨城県行方市立麻生小学校／日本ボーイスカウト茨城県連盟 牛久第2団／茨城県水戸市立大場小学校／茨城県かすみがうら市立下大津小学校／茨城県つくば市立九重小学校／茨城大学附属小学校ぼうさい探検隊／茨城県土浦市立菅谷小学校／茨城県小美玉市立堅倉小学校／茨城県鉾田市立野友小学校
栃木	30	46	栃木県鹿沼市立みどりが丘小学校／日本ボーイスカウト栃木県連盟 鹿沼第4団 カブ隊／児童養護施設 きずな／赤津地区・原宿こども会／平川ひまわり子ども会／本郷・中妻中の内育成会／都賀地区 富張子ども会／深沢子ども会／升塚育成会さつき／木の東地区育成会／栃木市都賀町家中地区 宿すみれ子ども会／家中地区 鷲桜育成会／合戦場てんとう虫子ども会／栃木県栃木市立家中小学校(橋本子ども会)／臼久保子ども会育成会／中新田育成会子供会／合戦場地区朝顔子ども会／木の北育成会／都賀町地区大柿太陽子ども会／栃木県栃木市立合戦場小学校 合戦場地区さわやか子ども会／都賀地区新名地育成会／大柿なかよし／都賀地区桜内育成会／栃木市市連 合戦場コスモス子ども会／あすなろ子ども会／中荒井子ども会／赤津地区大橋子ども会／都賀地区 上新田若草子ども会／栃木市都賀子ども会育成会連絡協議会 木の西育成会／まつぼっくりキッズ
群馬	5	13	渋川北小探検隊／溝祭ぼうさい探検隊／群馬県高崎市立金古小学校／群馬県利根郡片品村立武尊根小学校／群馬県渋川市立渋川南小学校
埼玉	15	126	埼玉県狭山市立御狩場小学校／埼玉県春日部市立粕壁小学校／埼玉県伊奈町立小針北小学校／埼玉県幸手市立行幸小学校／埼玉県川口市立新郷小学校／埼玉県八潮市立大瀬小学校／青木中央少年サッカークラブ／川口市立芝児童センター／埼玉県蓮田市立平野小学校／埼玉県上尾市立上平北小学校／埼玉県越谷市立大袋小学校／埼玉県鴻巣市立大芦小学校／ボーイスカウトさいたま104団カブ隊／川口市立戸塚児童センターあすばる／埼玉県杉戸町立高野台小学校
千葉	26	231	ボーイスカウト佐倉第3団カブスカウト隊／ガールスカウト千葉20団 チューリップパトロール／千葉県陸沢町立土陸小学校／上市場区18番組子供会／千葉県香取市立東大戸小学校／千葉県市川市立百合台小学校／千葉県いすみ市立大原小学校／千葉県千葉市立西小中台小学校／

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	応募団体数	応募作品数	学校・団体名
千葉	26	231	千葉県市原市立水の江小学校／千葉県市原市立ちはら台桜小学校／千葉県市原市立有秋東小学校／千葉県市原市立青葉台小学校／千葉県市原市立辰巳台西小学校／千葉県香取市立神南小学校／千葉県市原市立光風台小学校／千葉県松戸市立松ヶ丘小学校／ボーイスカウト千葉25団カブ隊／千葉県香取市立小見川中央小学校／千葉県市原市立姉崎小学校／特定非営利活動法人 光と風／千葉県松戸市立松飛台小学校／千葉県我孫子市立高野山小学校／千葉県千葉市立高洲第四小学校／千葉県山武市立大平小学校／千葉県流山市立向小金小学校／千葉県印西市立小林小学校
東京	60	499	ボーイスカウト東京連盟 東村山6団カブスカウト隊／東京都北区立なでしこ小学校／東京都大田区立大森第一小学校／清瀬消防少年団／日野消防少年団／荒川消防少年団／東京都杉並区立杉並第二小学校／東京都江戸川区立第六葛西小学校／東京都調布市立第一小学校／浅草消防少年団／東京都杉並区立天沼小学校／小金井消防少年団／小岩消防少年団／東京都武蔵村山市立第二小学校／石神井消防少年団／東京都福生市立福生第二小学校／多摩消防少年団／南山小学校学童クラブ／国分寺消防少年団／城東消防少年団／えびすファミリーデー 2015／東京都練馬区立大泉学園小学校／高輪消防少年団／東京都多摩市立西愛宕小学校／東京都板橋区立高島第一小学校／足立一・二・三丁目地区防災まちづくり連絡会／東京都北区立浮間小学校／東京都練馬区立大泉小学校／東京都八王子市立由木西小学校／東京都足立区立伊興小学校／東京都大田区立洗足池小学校／麹町地区ぼうさい探検隊(麹町ワークわく・クラブ)／ボーイスカウト東京港第12団／台東区社会福祉事業団 台東児童館／東京都江戸川区立西小岩小学校／台東区立千束児童館／日本ボーイスカウト東京連盟練馬地区第10団 カブ隊／東京都板橋区立蓮根第二小学校／東京都品川区立山中小学校／東京都新宿区立西新宿小学校／東京都北区立なでしこ小学校5年生／東京都江東区立第五大島小学校／東京都日野市立豊田小学校／小宮久保子供会／東京都小平市立小平第四小学校／ボーイスカウト北第1団／東京都板橋区立志村第四小学校／東京都三鷹中央学園三鷹市立第三小学校第四学年／東京都 おおさわ学園三鷹市立羽沢小学校 地域子どもクラブ「羽沢るるん」／東京都国立市立国立第七小学校／東京都日野市立日野第六小学校／東京都目黒区立碑小学校／東京都八王子市立由井第一小学校／東京都豊島区立長崎小学校／東京都町田市立大戸小学校／東京都豊島区立池袋第三小学校／東京都江戸川区立新堀小学校／東京都江戸川区立下小岩小学校／東京都豊島区立池袋本町小学校／東京都八王子市立みなみ野小学校
神奈川	25	117	神奈川県厚木市立森の里公民館(地域子ども教室)／横浜市保土ヶ谷区青少年指導員協議会岩井町原地区／日本ボーイスカウト神奈川連盟 横浜第20団 カブ隊／神奈川県横浜市立東汲沢小学校／ガールスカウト神奈川連盟第55団／ガールスカウト神奈川第53団／大和市少年消防団／神奈川県茅ヶ崎市立緑が浜小学校／神奈川県横須賀市立夏島小学校／神奈川県鎌倉市立西鎌倉小学校／神奈川県横浜市立高田東小学校／公益財団法人 藤沢市みらい創造財団／ボーイスカウト横浜中央地区第115団カブスカウト隊 1組／鷹尾5丁目青空子ども会／日本ボーイスカウト 神奈川連盟 海老名第2団／公益財団法人かわさき市民活動センター 枳形こども文化センター／神奈川県横浜市立港南台第一小学校／神奈川県横浜市立新石川小学校／倉田キッズ探検隊／王禅寺こども文化センター／日本ボーイスカウト神奈川連盟横浜第132団 カブ隊 2組／公益財団法人かわさき市民活動センター 渡田こども文化センター／神奈川県横須賀市立野比小学校／ひかり小防災チーム／神奈川県厚木市立清水小学校
新潟	7	41	燕市白山町児童館／新潟県南魚沼市立五日町小学校／新潟県南魚沼市立大巻小学校／NPO法人ディンプルアイランド きつぽーと／新潟県南魚沼市立浦佐小学校3年生／新潟県新潟市立下山小学校／新潟県村上市立山辺里小学校・山辺里地区まちづくり協議会
富山	6	19	富山大学 人間発達科学部／中央なかよしキッズ／富山交通安全隊／富山県富山市立古里小学校／富山県魚津市立片貝小学校／北加積小学校防災探検隊
石川	57	74	宝達志水町公民館／金沢市立花園児童館／石川県加賀市立動橋小学校／SNB3／米丸安全マップ調査隊／石川県小松市立粟津小学校／石川県金沢市立大野町小学校／かほく市子ども会 七塚支部 木津よつば子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 松浜みどり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 ひばり子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 はまなす子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 若草子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 外日角子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 青空子ども会／かほく市子ども会 七塚支部 白百合子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 宇気子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 鉢伏子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 曙町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 本町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 上田名子子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 内日角子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 狩鹿野子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大崎子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 中町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 指江子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 七窪子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 旭町子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 向野子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 横山子ども会／

応募状況

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	応募団体数	応募作品数	学校・団体名
石川	57	74	かほく市子ども会 宇ノ気支部 余地子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 森子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 大橋子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 上山子ども会／かほく市子ども会 宇ノ気支部 栄町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 二ツ屋子ども会／かほく市子ども会 高松支部 大海東子ども会／かほく市子ども会 高松支部 北新町北中町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 上北町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 流川子ども会／かほく市子ども会 高松支部 桜井町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 上伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 学園台子ども会／かほく市子ども会 高松支部 岸川町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 下伊丹町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 双葉子ども会／かほく市子ども会 高松支部 古宮町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 元町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 旭町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 南中町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 中沼子ども会／かほく市子ども会 高松支部 瀬戸町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 長柄町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 東町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 夏栗子ども会／かほく市子ども会 高松支部 内高松子ども会／かほく市子ども会 高松支部 六軒町子ども会／かほく市子ども会 高松支部 南新町子ども会
福井	10	28	福井県坂井市立明章小学校／福井県小浜市立口名田小学校／福井県福井市殿下小学校／福井県越前市武生西小学校 PTA／社会福祉法人 育幼福祉社 社南児童クラブ／福井県坂井市立三国南小学校／福井県坂井市立木部小学校／福井大宮たんけんたい／福井県あわら市新郷小学校／みのりなかよしキッズ
山梨	2	5	山梨県笛吹市立春日居小学校／ボーイスカウト富士吉田第1団 ビーバー隊
長野	14	46	NPO法人ワーカーズコープ 中山児童センター／錦町・東町 町別子ども会／安曇野防犯協会連合会／長野県箕輪町立箕輪南小学校／上田市武石児童館 ふれんず／NPO法人ワーカーズコープ 松本事業所 寿台児童館／NPO法人 ワーカーズコープ 元町児童館／NPO法人ワーカーズコープ 南郷児童館／旭児童育成クラブ／長野県上伊那郡箕輪町立箕輪北小学校 3年1組／NPO法人ワーカーズコープ 岡田児童センター／長野県松川村立松川小学校 3年／長野県箕輪町立箕輪東小学校 4年／長野県松本市 内田児童館
岐阜	11	49	第5たんぼ子ども会／多治見市子ども会連合会 明和第1子ども会／岐阜県可児市立広見小学校／岐阜県羽島市立桑原小学校／滝呂台12丁目子ども会／小泉第2子供会／細畑こども会／春里チーム／岐阜県羽島市立中央小学校 はちじり防災探検隊／岐阜県岐阜市立長良西小学校／岐阜県本巣市立弾正小学校
静岡	16	222	静岡県静岡市立清水興津小学校／ガールスカウト静岡県第24団／静岡県静岡市立清水飯田小学校／静岡県静岡市立清水岡小学校／静岡県袋井市立袋井北小学校／ガールスカウト静岡県連盟第34団／静岡県静岡市立清水三保第一小学校／静岡県焼津市立焼津西小学校／西福田あざみ子供会／静岡県沼津市立沢田小学校／KYT／静岡県浜松市立笠井小学校／江東地区少年消防クラブ／天竜地区少年消防クラブ／佐久間地区少年消防クラブ／学童保育ひまわりクラブ
愛知	13	55	名城 KIDS FIRE GUARD／橘 KIDS FIRE GUARD／正木 KIDS FIRE GUARD／愛知県岡崎市立常磐南小学校／愛知県豊田市立足助小学校／愛知県豊橋市立杉山小学校／ガールスカウト愛知15団／愛知県碧南市立棚尾小学校／愛知県名古屋市内山小学校／愛知県西尾市立一色中部小学校／日本ボーイスカウト愛知連盟大治第一団／オギャーズ／愛知県豊田市立若林東小学校
三重	10	40	あらっご放課後子ども教室／かもっご放課後子ども教室／放課後児童クラブ たつの子会／富洲原学童保育所／三重県志摩市立和具小学校／三重県津市立栗真小学校／三重県鳥羽市立加茂小学校／鳥羽市安楽島子ども会／敬和っ子サポート隊／三重県津市立安東小学校
滋賀	12	34	滋賀県近江八幡市立桐原東小学校／草津市南笠東市民センター 南笠東防災会館／物部児童クラブ／大宝東学童保育所 みつばちクラブ／滋賀県野洲市社会福祉協議会 中主第三、第四学童保育所／金勝学童保育所 ぶらんこクラブ／健やか金城の会／駒井沢町子ども会／児童育成クラブ のびっ子渋川／児童育成クラブ のびっ子笠縫東／柑子袋探検隊／佐和山小岡田ブラザーズ
京都	5	31	銅駝自治連合会と子供たち／京都府立洛北高等学校生徒会、京都市葵児童館学童クラブ3・4年生 協同／京都府京都市立原野小学校／京都府京都市立砂川小学校／京都府京都市立朱雀第六小学校
大阪	11	77	堺市立三原台小学校放課後ルーム／堺市美原放課後児童健全育成児童会／ボーイスカウト吹田12団 カブ隊／大阪府豊中市立光明小学校／河南町ファイア ジュニア／大阪府豊中市立野畑小学校／ボーイスカウト枚方2団カブスカウト隊／日本ボーイスカウト大阪連盟みしま地区茨木第二団／ガールスカウト大阪府連盟第21団／大阪府東大阪市立弥刀小学校／大阪府大阪市立堀江小学校 生活安全委員会
兵庫	14	25	竹の台安全マップ作成チーム／兵庫県三木市立豊地小学校／鳥羽まちづくり協議会／畑町なかよしキッズ／西井／口なかよし交通安全隊／有野台児童館／兵庫県三木市立口吉川小学校／兵庫県洲本市立由良小学校 防災たんけん隊／SMP Islam Al Azhar 9／ST. MARK'S SR. SEC PUBLIC SCHOOL／1471／Kherad Institute／Feng si Junior High School／Kaohsiung Municipal Industrial

表中の青文字は、入賞9作品・審査員特別賞8作品・佳作100作品のいずれかに該当する小学校・団体です。

都道府県	応募団体数	応募作品数	学校・団体名
奈良	5	6	柿木原子供会／ボーイスカウト高市第二団 カブ隊／ガールスカウト奈良県第22団／日本ボーイスカウト奈良県連盟榎原第1団カブ隊／金太郎子ども会 防災探検隊
和歌山	6	38	和歌山県橋本市立応其小学校／和歌山県有田郡広川町立広小学校／入山防災を学ぼうクラブ／和歌山県橋本市立あやの台小学校／かつらぎ町立丁ノ町児童館／和歌山県新宮市立三輪崎小学校
鳥取	4	8	ガールスカウト鳥取県第3団 ブラウニー部門／泊地区酒井グループ／住吉探検隊／鳥取県倉吉市立高城小学校
島根	6	6	レッツゴー4匹+1／松江市立意東小学校 はなみずき通学班／のんちゃん探検隊／南平台キッズ／島根県益田市立高津小学校 通学班／船越なかよし安全たい
岡山	4	6	緑丘児童クラブ／茂浦・富崎子ども会／芳泉学区交通安全対策協議会／岡山県瀬戸内市立牛窓東小学校
広島	7	23	広島県大竹市立栗谷小学校／府中町少年少女消防クラブ／広島市立安北小学校 花(フラワー)／亀崎学区少年消防クラブ／広島県呉市立昭和南小学校／広島県府中町立府中南小学校／五日市ジュニアラグビースクール「八幡東防災探検隊」
山口	6	55	山口県下関市立向井小学校／山口県防府市立向島小学校／山口県岩国市立岩国小学校／山口県岩国市立柱野小学校／山口県下関市立豊浦小学校／山口県周南市立岐山小学校
徳島	3	8	徳島県吉野川市立上浦小学校／徳島県小松島市立江小学校／徳島県徳島市立神小学校
香川	7	36	香川県高松市立塩江小学校／香川県小豆島町立星城小学校／香川県丸亀市立飯山北小学校／白方地区児童館／ハムスター／香川県高松市立十河小学校／香川県三豊市仁尾町児童館
愛媛	9	33	愛媛県愛南町立平城小学校／愛媛県愛南町立東海小学校／愛媛県鬼北町立近永小学校／愛媛県愛南町立緑小学校／愛媛県宇和島市立二名小学校／愛媛県宇和島市立瀧淵小学校／愛媛県愛南町立福浦小学校／愛媛県愛南町立船越小学校／愛媛県愛南町立中浦小学校
高知	8	14	高知県本山町立本山小学校／高知県土佐市立新居小学校／高知県高知市六本寺町防犯会+子ども会／高知県本山町立吉野小学校／児童養護施設 子供の家／高知県四万十町立興津小学校／高知県土佐清水市立下川口小学校／高知県高知市立昭和小学校
福岡	6	12	天神山チーム／八女市黒木少年消防クラブ／若園校区 蛸田子ども会／ガールスカウト福岡県連盟第36団／福岡県春日市立春日原小学校 たいようクラブ／ボーイスカウト福岡県連盟大野城第1団
佐賀	1	1	佐賀市ぼうさい探検隊
長崎	2	8	長崎県長崎市立三原小学校／長崎県南島原市立深江小学校
熊本	4	24	熊本市消防局(熊本市サバイバルキャンプ)／熊本県大津町立大津北小学校／代陽校区 なかよしクラブ／熊本県球磨村立波小学校3年生
大分	5	9	大分県佐伯市立上入津小学校／大分県大分市立長浜小学校／ボラリス児童クラブ／大分県佐伯市立蒲江小学校／高瀬少年消防クラブ
宮崎	4	15	宮崎県延岡市立東海東小学校／宮崎県延岡市立北浦小学校／社会福祉法人 愛育福祉会 こぼと児童館／社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC児童クラブ
鹿児島	3	16	鹿児島県出水市立高尾野小学校／鹿児島県日置市立上市来小学校／鹿児島県日置市立妙円寺小学校
沖縄	48	73	浦添市立 浦城っ子児童センター／浦添市立宮城ヶ原児童センター／浦添市立宮城っ子児童センター／沖縄福祉文化プラザ児童センター／沖縄県浦添市まちなと児童センター／はぐくみ児童クラブ／沖縄県石垣市立大浜小学校／那覇市若狭児童館／浦添市立経塚児童センター／糸満がじゅまる児童センター／宜野湾市ガールスカウト20団／志茂田児童クラブ／浦添市立若草児童センター／沖縄県糸満市立糸満南小学校／沖縄県浦添市立森の子児童センター／波平わんぱく広場／久場川児童館／ひばり放課後児童クラブ／開南児童クラブ／与那原探検隊／あかみねがじゅまるっ子／沖縄県古謝地区子ども会／赤嶺兄弟／沖縄県那覇市立城東小学校／城北キッズ／なかよし放課後児童クラブ／社会福祉法人 夢福祉会 長田児童クラブ／うえの放課後児童クラブ／沖縄県糸満市立光洋小学校／宮古島市上野児童館／西原町子ども会育成連絡協議会(西原県営団地ひまわり子ども会)／壺屋児童館／沖縄県石垣市立野底小学校／ともだちや児童クラブ／沖縄県豊見城市立豊見城小学校／座安小見回り探検隊／羽地小学校 まつだファミリー／海の子学童クラブ／社会福祉法人 恵福祉会 つぼみ子どもクラブ 第2つぼみ子どもクラブ／沖縄県八重瀬町立東風平小学校 高良区 高良子ども会／美咲区子ども会／元城岳小チーム／かかずぼうけんたい／神森第2やまねこ学童クラブ／さつき探検隊／大宮小学校 やんばる娘／役所前児童クラブ／豊崎児童クラブ

小学生だけでなく、さまざまな年齢層の方々が主体となって、「参考作品」としてこの活動に参加されています。

過 ■ 去 ■ の ■ 入 ■ 選 ■ 一 ■ 覧

ぼうさい探検隊マップコンクール入選校・団体(第7回～第11回まで)

※「」内はチーム名です。

参加団体数 マップ数・児童数	第7回(2010年度) 317団体 (160校・157団体) 1,607作品 10,291名	第8回(2011年度) 344団体 (158校・186団体) 1,643作品 10,791名
文部科学大臣賞	宇和島市立蔦淵小学校 「蔦淵キッズ5」 (6年生/愛媛県)	宇和島市立蔦淵小学校 「大島守り隊ガールズ」 (6年生/愛媛県)
防災担当大臣賞	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2・4・6年生/三重県)	相馬市川原町児童センター 「みつばち・かもめ防災探検隊」 (3年生/福島県)
消防庁長官賞	目黒消防少年団 「目黒消防少年団ぼうさい探検隊」 (1・3・4年生/東京都)	日本橋消防少年団 「阪本シスターズ」 (5年生/東京都)
まちのぼうさいキッズ賞	相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (2・3年生/福島県)	ガールスカウト日本連盟千葉県第3団 「ミラクルレインボー」 (5・6年生/千葉県)
気象庁長官賞		
キッズリスクアドバイザー賞		
未来へのまちづくり賞	日本ボーイスカウト埼玉県連盟草加第7団 「カブスカウト隊」 (3～5年生/埼玉県)	あわら市吉崎小学校 「吉崎赤手ガニ防災隊」 (4～6年生/福井県)
わがまち再発見賞	高島市マキノ町区子供会 「つじっ子防災探検隊」 (1～6年生/滋賀県)	那覇市久場川児童館 「いっぺいじょうとう」 (1年生/沖縄県)
ぼうさい探検隊賞	大崎市松山地域ぼうさい探検隊 「コスモロード」 (5・6年生/宮城県)	別海町立上春別小学校 「上春キッズ探検隊」 (3年生/北海道)
審査員特別賞	東海村立白方小学校 「仲よし3人組」 (4年生/茨城県)	東海村立白方小学校 「仲よし3人組」 (5年生/茨城県)
	あわら市金津小学校 「金津っ子7」 (5年生/福井県)	日本ボーイスカウト埼玉県連盟草加第7団 「カブスカウト隊」 (4～6年生/埼玉県)
	守山市ふけ町ふるさとクラブ 「びわこぴょんぴょんスターズ2010」 (5年生/滋賀県)	目黒消防少年団 「目黒消防少年団」 (1～6年生/東京都)
	吹田市立桃山台小学校 「桃小安全キッズ」 (3年生/大阪府)	ガールスカウト日本連盟長野県第34団 「もみじっ子防災探検隊」 (3～5年生/長野県)
	かつらぎ町丁ノ町児童館 「ハッピーかつらぎっ子」 (6年生/和歌山県)	船越少年消防クラブ 「船越少年消防クラブまちなか探検隊」 (4～6年生/三重県)
	下関市立豊浦小学校 「しものせきいしんたんけんたい」 (1年生/山口県)	城陽少年消防クラブ 「城陽少年消防クラブ」 (6年生/京都府)
	高瀬少年消防クラブ 「高瀬少年消防クラブ」 (4年生/大分県)	土佐清水市立下ノ加江小学校 「なかよし4人組」 (5年生/高知県)
	那覇市久場川児童館 「のびのびクラブ」 (2年生/沖縄県)	奄美市立大川小学校 「奄美大川防衛隊」 (5・6年生/鹿児島県)

参加団体数 マップ数・児童数	第9回(2012年度) 417団体 (213校・204団体) 2,018作品 13,477名	第10回(2013年度) 449団体 (179校・270団体) 2,191作品 13,728名	第11回(2014年度) 511団体 (235校・276団体) 2,267作品 17,187名
	愛南町立福浦小学校 「風の子ファイブ」 (6年生/愛媛県)	愛南町立福浦小学校 「風の子サポーターズ」 (5・6年生/愛媛県)	札幌南区川沿少年消防クラブ 「南区川沿大雨みまもりたい」 (5・6年生/北海道)
	玉川消防少年団 「玉川消防少年団ぼうさい探検隊」 (4～6年生/東京都)	宇和島市立蔦淵小学校 「矢が浜守り隊」 (5・6年生/愛媛県)	相馬市立中村第二小学校 放課後児童クラブ かもめクラブ「かもめ防災探検隊」 (2・3年生/福島県)
	高瀬少年消防クラブ 「6年生チーム」 (6年生/大分県)	札幌東月寒少年消防クラブ 「しらばガールズ」 (5・6年生/北海道)	愛南町立福浦小学校 「風の子ダイヤモンド」 (3・4年生/愛媛県)
	那覇市立開南小学校 「いつでもどこでもえがおチーム」 (1年生/沖縄県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	糸満市立糸満がじゅまる児童センター 「イチマンかじゅまるチーム」 (1・2・5年生/沖縄県)
			鹿嶋市立平井小学校 「平井っ子 防災探検隊」 (6年生/茨城県)
			ガールスカウト千葉県第3団ジュニア部門 「西船 KIDS」 (4年生/千葉県)
	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (2～6年生/三重県)	宮古島市立上野小学校 「いみっちゃんフラワー」 (1・2年生/沖縄県)	鳥羽市安楽島子ども会 「安楽島キッズ探検隊」 (1～6年生/三重県)
	大崎地域広域行政事務組合加美消防署 「宮城県カッパのふるさと色麻町」 (5年生/宮城県)	みんなでまなぼうさい和歌山県美浜町中央公民館 「ひまわり防災探検隊」 (3～6年生/和歌山県)	ガールスカウト神奈川県第53団 「GS KANAGAWA 53」 (2・4・5年生/神奈川県)
	日本ボーイスカウト埼玉県連盟草加第7団 「チームせんべい」 (5・6年生/埼玉県)	東温市立東谷小学校少年消防クラブ 「東谷少年消防クラブ」 (4～6年生/愛媛県)	かほく市子ども会 宇ノ気支部内日角子ども会(青葉・青空) 「内日角守り隊」 (6年生/石川県)
	東京都立城南特別支援学校 「すずらんグループ」 (1～6年生/東京都)	相馬市川原町児童センター 「みつばち防災探検隊」 (3年生/福島県)	豊平区月寒少年消防クラブ 「月寒ぼうさい探検隊」 (1・3・5・6年生/北海道)
	あわら市本荘小学校 「本荘ガールズ8」 (5年生/福井県)	日立市立金沢小学校 「金沢元気キッズ」 (5年生/茨城県)	清水有度少年教室 「ひまわり探検隊」 (4～6年生/静岡県)
	あわら市細呂木小学校 「細呂木マモルンジャー」 (5年生/福井県)	ガールスカウト千葉県第3団 「西船 KIDS」 (3・6年生/千葉県)	小浜市立口名田小学校 「口名田小学校4年生」 (4年生/福井県)
	船越少年消防クラブ 「船越少年消防クラブ」 (5・6年生/三重県)	東京都立城南特別支援学校 「城南すずらんグループ」 (1・2・4・6年生/東京都)	野洲市社会福祉協議会北野学童保育所 「北野っ子」 (6年生/滋賀県)
	かつらぎ町丁ノ町児童館 「かつらぎあんぜんキッズ」 (2年生/和歌山県)	平塚市立八幡小学校 「チーム・ハト」 (6年生/神奈川県)	高島市マキノ町区子供会 「区子供会」 (2・4・5年生/滋賀県)
	下関市立豊浦小学校 「しものせきいしんたんけんたい」 (3年生/山口県)	かほく市子ども会高松支部内高松子ども会 「チーム UTITAKA」 (6年生/石川県)	橋本市立応其小学校 「いのちをまもる」 (6年生/和歌山県)
	宇和島市立蔦淵小学校 「防災キッズ6」 (6年生/愛媛県)	かほく市子ども会高松支部瀬戸町子ども会 「瀬戸町子ども会」 (1～6年生/石川県)	府中町少年少女消防クラブ 「府中町 女子チーム」 (3～5年生/広島県)
	四万十町立興津小学校 「興空」 (5・6年生/高知県)	小浜市立口名田小学校 「口名田小学校3年生」 (3年生/福井県)	愛南町立緑小学校 「ぼうさいグリーン隊Cチーム」 (5・6年生/愛媛県)



これまでの12年間のマップコンクールにおいて、継続的にご応募をいただいている小学校・団体(12回のうち7回以上のご参加)は以下のとおりです。

応募回数	学校・団体名
12回連続	愛知県豊田市立足助小学校
11回	福島県相馬市川原町児童センター／東京都江戸川区立西小岩小学校／三重県鳥羽市安楽島子ども会
10回	岩手県盛岡市南仙北地区南仙北2・3丁目子ども会／ガールスカウト大阪府第21団
9回	東京都江戸川区立第六葛西小学校／東京都千代田区立麴町小学校ワーク・わく・クラブ／東京都大田区立洗足池小学校／神奈川県相模原市立富士見小学校／ガールスカウト神奈川県第53団／神奈川県横浜市保土ヶ谷区青少年指導員連絡協議会岩井町原地区／ガールスカウト静岡県第34団／広島県府中町少年少女消防クラブ／高知県四万十町立興津小学校／南島原市立深江小学校
8回	ボーイスカウト山形第43団カブスカウト隊・ビーバースカウト隊／茨城県坂東私立中川小学校／神奈川県厚木市立森の里公民館(地域子ども教室)／神奈川県厚木市立清水小学校／ボーイスカウト富士吉田第1団ビーバー隊／愛知県正木 KIDS FIRE GUARD／愛知県橘 KIDS FIRE GUARD／京都府京都市立砂川小学校／宮崎県社会福祉法人ゆりかご福祉会ゆりかご WEC 児童クラブ／鹿児島県出水市立高尾野小学校
7回	北海道帯広希望の星ふれあい教室／北海道札幌市立桑園小学校／岩手県紫波町立水分小学校／東京都調布市立第一小学校／東京都杉並区立天沼小学校／東京都江東区立東川小学校／東京都葛飾区立青戸小学校／東京都日本橋消防少年団／日本ボーイスカウト栃木県連盟鹿沼第4団カブ隊／埼玉県上尾市立上平北小学校／千葉県船橋市立習志野台第一小学校／静岡県静岡市立清水興津小学校／静岡県静岡市立清水飯田小学校／愛知県飛鳥村子ども会／三重県かもっこ放課後子ども教室／香川県丸亀市立城辰小学校／愛媛県愛南町立東海小学校／宮崎県延岡市立延岡小学校／沖縄県浦添市まちなと児童センター

今後ぜひ、定期的・継続的な活動として取り組んでいただければ幸いです。

一般社団法人 日本損害保険協会 会員会社一覧

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社	共栄火災海上保険株式会社	トーア再保険株式会社
アイベット損害保険株式会社	ジェイアイ傷害火災保険株式会社	日新火災海上保険株式会社
アクサ損害保険株式会社	セコム損害保険株式会社	日本地震再保険株式会社
朝日火災海上保険株式会社	セゾン自動車火災保険株式会社	日立キャピタル損害保険株式会社
アニコム損害保険株式会社	ソニー損害保険株式会社	富士火災海上保険株式会社
イーデザイン損害保険株式会社	損害保険ジャパン日本興亜株式会社	三井住友海上火災保険株式会社
エイチ・エス損害保険株式会社	そんぽ24損害保険株式会社	三井ダイレクト損害保険株式会社
SBI損害保険株式会社	大同火災海上保険株式会社	明治安田損害保険株式会社
a u 損害保険株式会社	東京海上日動火災保険株式会社	

2016年5月現在(会員会社26社50音順)

一般社団法人 **日本損害保険協会** 〒101-8335 東京都千代田区神田淡路町2-9 URL <http://www.sonpo.or.jp/>
(お問い合わせ) 生活サービス部 TEL: 03-3255-1215 FAX: 03-3255-1236



この冊子は再生紙を使用しています